



## 地区スローガン【個性輝くロータリー】

2024年

## 八戸西ロータリークラブ会報

国際ロータリー第 2830 地区

RI 会長 ステファニー A. アーチック (米国ペンシルバニア州)  
ガバナー 花田 勝彦 (五所川原 RC)

## 第 304 回例会

日時：2024 年 8 月 1 日 (木) 於：八戸プラザホテル 12:30～ ▶司会 山口龍介  
▶ビジター なし ▶ゲスト なし ▶四つのテスト 小芝道子 ▶撮影 尾崎雅子四つのテスト  
小芝道子 会員出席報告  
藤井美保子 会員ニコニコボックス  
村岡徹弥 会員

本日のお食事

## 会長要件 (大島泰雅 会長)



合同例会、そして本日の清掃活動とともに、皆様本当に疲れ様でした。始めて合同例会に関してですが、参加者は 177 名の大変多くの皆様にお集まりいただきました。本当にうれしうございます。比較するわけではないですが、昨年度は 150 名、その前はコロナ禍ということもあり 120 名程度がありました。ただ、私個人の感想としましては、盛会のうちにという感慨よりも、無事に大過なく、という安堵感を強く感じております。ほっといたしました。皆様それぞれの役割を臨機応変に対応いただきましたこと、おもてなしの心で接遇いただきましたこと、本当にありがとうございました。

さて、本日の清掃活動についてであります。本日は西 RC で 21 名、さくらエイトと南 RC で 5 名、中央 RC が 2 名、インター アクトで 4 名の合計 32 名のご参加をいただきました。昨年はあまりゴミがなかった記憶がありましたが、本日はどうでしたか？大人数で 3 ルートでやるというのは、清掃奉仕活動自体の意義としても感じられると思います。合同での対応となったのは南 RC の吉田さんのアドバイスであります。昨年の当クラブの清掃活動に非常に有効な意義を感じられて、南グループ全体での活動に背中を押されました。彼の構想では、青森県は各地で夏祭りが盛んであり、八戸を発端にロータリークラブで全県的に清掃活動を広めて、ロータリーの奉仕活動を PR することあります。私は、ロータリーの存在意義とは奉仕活動の意義を世に広める事、例えば今回はゴミのポイ捨てではない、という道徳観念を広く世に浸透することであると思っています。そういう意味からも広報活動の充実も有効と考え、美千代さんにお願いして地方紙にも取材をしていただきました。商店街への要請もありがとうございました。インター アクトの皆さんもイキイキと活動なさっていました、村岡さんありがとうございました。さくらエイトの皆さんもロータリー活動の原体験として有益な機会であったのではないかと思います。

お祭りをきれいな街で楽しんでもらうという清掃活動本来の意義だけでなく、広報活動の一環としても非常に有益な機会であります。是非とも来年以降も継続して取り組んでまいりましょう。本日は、大変ありがとうございました。

## 幹事報告 (蛇口和憲 幹事)



早朝からの清掃活動お疲れ様です。八戸南 RC の吉田さんが「八戸西クラブは凄い！パワーがある」、八戸中央 RC の小林さんは「凄いと思いました」とおっしゃられておりました。本日の報告は 3 点ございます。

- ・青森刑務所村上所長よりお礼の文章と写真が届いております。回覧させていただきますのでご覧ください。
- ・ガバナー月信が発行になっております。2380 地区のホームページから見ることが出来ます。言って頂ければ、ペーパーでお渡しします。
- ・合同例会で余ったワイン白 5 本赤 4 本あります。  
1 本 1370 円のところ 1000 円で販売しますので購入をお願いいたします。

## 出席報告 (藤井美保子 会員)



会員総数 33 名 会場出席 13 名 オンライン 2 名 出席率 45.5%

清掃活動：22 名出席、メークアップ扱いとします。

## ニコニコボックス（村岡徹弥 会員）

大島 泰雅 会長：合同例会、清掃活動、みなさまのご協力で無事終えられました。ありがとうございました。感謝感謝であります。

蛇口 和憲 会員：本日も今月も宜しくお願ひ致します。

村岡 徹弥 会員：先日の合同例会、今朝のゴミ拾いお疲れ様でした。

杉本 勉 会員：皆さんこんにちは。そろそろ、梅雨明け、夏本番ですね。

武部 一代 会員：こんにちは。今日は、朝早くからお疲れ様でした。

藤井美保子 会員：清掃活動ご苦労様でした。すがすがしい朝で、気分もそうかったです。

山口 龍介 会員：本日のイベントお疲れ様でした。良い汗をかきました。インターラクタクラブの皆さんも来てくくれて良かったです。

尾崎 雅子 会員：清掃奉仕おつかれさまでした。本日もよろしくおねがい致します。

小笠原美千代 会員：本日も最良の日でありますように！

工藤威美子 会員：感謝

小芝 道子 会員：暑い毎日ですが、体調良好で頑張っています。

小林 周子 会員：皆様、今朝の清掃活動おつかれ様でした。他のクラブの方々も参加してくださり、とても良かったと思います。今日もよろしくお願ひ致します。

竹本 洋子 会員：東北の南側が梅雨明けしたそうです。ここは明日かな？という予報でした。本日もよろしくお願いします。

## 会員卓話（山口龍介 会員）



本日は私の弁護士業務以外の活動に関係する話をしたいと思います。

弁護士として仕事をはじめてから、いろいろな問題に対応する中で、精神障がい者の支援に関わる事について、段階的・計画的に活動していきたいと考えるようになりました。八戸事務所は弁護士5名となり、プレイヤーとして売り上げをあげて事務所を支えるという負担も若干軽減されてきたので、少しづつ動きたいと考えております。弁護士会としての活動もあるのですが、10年後20年後に私の中で形になってきたときに、この西ロータリーでも何かをお願いすることがあるかもしれませんので、その際はよろしくお願ひいたします。

弁護士会の活動としての話ですが、私が現在行っているものとして、高齢者・障がい者を対象とした無料電話相談と、今年から「精神保健当番」という制度が動き出しまして、この当番の名簿にも当事務所が入っています。この「精神保健当番」のお話をしたいと思ったのですが、前提の話として、日本における精神科病院の現状の話を皆さんに紹介したいと思います。令和2年の厚生労働省の資料によりますと、日本では、25万人を超える方が精神科病院に入院しており、その約半数が「医療保護入院」と呼ばれる「強制入院」となっているということです。この「強制入院」となった場合、ご自身の希望だけでは退院ができず、その結果、地域で生活をしたくてもできない場合があります。

日本は精神科病院大国で、世界の精神病床（ベッド数）の約5分の1が日本にあります。入院期間の長さも突出していて、精神病床の平均在院日数は、OECD加盟国のが多くが40日以内であるのに対して、日本は270日を超えています。5年以上入院している患者はおよそ10万人もいます。こうした日本の精神医療の状況は「人権侵害にあたる」と、国連やWHOなどから何度も勧告を受けてきました。その内実はほとんど明かされることはありませんでしたが、原発事故を機に、その一端が見えてきたのです。

皆さんに知ってもらいたいこととして、もう1つ紹介しますと、「障害者の権利に関する条約」というものがあります。この条約では、障害のある人も障害のない人と平等に地域社会で生活する権利があることが確認されています。そして、条約加盟国は、このような権利を確保するため地域社会での支援サービスを充実させるなどの対応をする責任があるとされています。精神保健当番の弁護士活動に話を戻しますが、この活動では、精神科病院に入院している人に対して、精神保健福祉法に基づく退院、処遇改善等の審査請求の代理人として援助活動をすることを主たる目的とします。相談担当弁護士による入院している人に対する出張法律相談など、受任して代理人となって行う精神医療審査会に対する処遇改善、退院請求等の審査請求手続などの研修に参加し、いまはオンラインで参加できるので、退院請求等を勉強中です。

精神障がいの話が中心でしたが、普段の事務所における法律相談では、子が知的障がいを持っているため、自分や配偶者が亡くなった時の相続やその後の生活について、どうすればよいのか？という相談が結構あります。障がい者支援の中でも、置き去りにされがちであった精神障がい者の支援に関わる事について、段階的・計画的に活動していきたいと考えております。

## 早朝清掃活動の様子





### 三社大祭会場で清掃活動

【八戸】八戸西ロータリークラブ(RC)は1日早朝、八戸三社大祭会場の市中心街で清掃活動を行った=写真。同日午後の「お通り」来場者が心地良



く祭りに参加・観覧できるよう願いを込めながら、前日の前夜祭で来場者が捨てたとみられる空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻などを拾い集めた。

昨年初めて実施。今年は国際ロータリー2830地区南グループのメンバーにも呼びかけ計30人以上が参加した。八戸西RCの大島泰雅会長は「昨年よりも多い。地元の皆さんも観光客もきれいな会場で伝統の祭りを楽しんでほしい」、八戸工大一高校インターラクトクラブ会長の3年・三河ゆいさん(18)は「ごみは、昨夜の前夜祭に遊びに来た時は気にならなかったが、今朝見ると、たくさんあった。来た人がすがすがしい気持ちになれば」と語った。(岡田圭逸)

2024/8/2 東奥日報 (20面)



あふれたごみを集める生徒

八戸三社大祭お通りの1日、八戸西ロータリークラブ(大島泰雅会長)のメンバー約50人と、八戸市立第一中(管宏校長)3年生54人はそれぞれ早朝から、市中心街でごみ拾いを行った。同クラブは、昨年に続き清掃活動を実施。今年は、国際ロータリー第2830地区南グループの9クラブと、八戸工大一高インター

ークラブも参加した。

前夜祭が明け、植え込みやタイルの間にあつたごみを集めていた。

一方、30年以上にわたり清掃続ける八戸二中は、

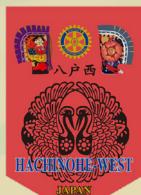
ごみ箱からあふれたカップや缶を分別収集。3日まで

の実施を予定しており、山田開さん(55)は「隅々まで

目を配ってごみを見つけた

い」と意気込んだ。(佐々木祐紀)

2024/8/2 デーリー東北 (3面)



- |                 |   |
|-----------------|---|
| ・会長 大島 泰雅       | ・例会場 八戸プラザホテル TEL : 0178-44-3123  |
| ・幹事 蛇口 和憲       | ・例会日 木曜日(月3回) 第1・3 12:30~   |
| ・副会長 松田 郁子      | 第2 18:30~   |
| ・事務局 (株)STARS 内 | 〒031-0072 八戸市城下4丁目9-5<br>TEL : 0178-51-8642 MAIL : hwrc@stars.aomori.jp |